

結核 9/24(土) ~9/30(金) 予防週間

知ろう、結核のこと。守ろう、自分のこと。

結核とは？

結核は「結核菌」が原因となり引き起こされる病気です。菌が体に入っただけの状態の「感染」(この状態では無害です。)と、やがて菌が核を作り、活発になる「発病」(発症したり、感染力を持ちます。)の2段階があります。



再興感染症

かつては「国民病」と呼ばれ、多くの人々の命を脅かしてきた結核。公衆衛生や生活水準の向上により、逆に今この病気が**集団感染**や**重症化**するようになり、再注目されています。



主な症状

結核の初期症状は**風邪**に似た症状です。そのため、見逃してしまうことが多く、結果的に集団感染にも繋がる可能性があります。怪しいなと思ったらまずは受診・受診を推奨しましょう！



長引く
咳や痰

急な
体重減少

体の
だるさ

早期
発見

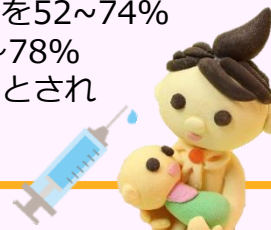
治療について

かつて命を脅かす存在だった結核は、早期発見・治療により服薬で必ず治る病気になりました。治療の特徴としてDOTS(直接服薬確認療法)が挙げられます。発病手前の感染状態(潜在性結核)の方が実は多く、感染が発覚したら自覚症状がなくても、しっかりと治療を行いましょう。



予防(ワクチン)

BCG(結核)ワクチンは定期接種(国が接種時期を定めた、無料(公費負担)で受けられる予防接種)となっており、こどもの結核の発症を52~74%重症化リスクを64~78%減らすことができるとされています。



健康

ワクチンだけでは、成人の結核予防は十分ではありません。適度な運動、バランスの取れた食事、十分な睡眠、禁煙などの健康な体作りが重要です。



結核は早期発見が重要です。予防はもちろん、症状を見逃さずに集団感染を防ぎましょう！

